

マルカン大食堂 運営存続プロジェクト 結果報告

2016年8月30日



※注意事項

- 本会見、資料では以下の用語で統一します。
マルカン百貨店 = マルカン
株式会社マルカン = (株)マルカン
- 本日の説明は全編Youtubeにアップ予定です。

今回の報告会の目的

1. 検討結果の報告

2. クラウドファンディングにおける 説明不足、誤解の解消

3. 不明点の質疑応答

上町家守舎が実現したいマルカンの未来

- 大食堂を可能な限りそのまま残す
- 必要な投資を10年で回収する

資金2億円足りない

- ・初期コスト 6億円、10年での利益 4億円の差分
- ・差分を埋めるために「自社努力」以外にも
「クラウドファンディング」「コラボ寄付」なども展開

8月末に結論を出す

- 従業員を長時間待たせられない
- どこかで区切りをつける必要がある

大きな課題は残り2つ

- 大食堂のマネージャー
- 資金調達

大きな課題は解消

復活に向けて本格スタート！

1. 大食堂マネージャーの内定

- 花巻出身、50歳、男性
- 大学時代にマルカンでのバイト経験あり
- 東京で飲食店経営（最大3店舗まで拡大）

2. 資金調達の見込がついた

- 地元金融機関へ事業計画 → 融資内定

①6階大食堂と駐車場のみで再開(2017年2月を予定)

- ・そのための1期工事に早急に着手
- ・パート、アルバイトなど足りないメンバーの求人開始
- ・工事完了～再開までの間
「6階をイベントスペースとして貸し出す」なども検討中

②耐震工事を実施(2017年6月～2018年を予定)

- ・県や市とも相談し「近い将来の耐震に対する約束」をもとに
6階の営業再開は問題ないとの状況は確保
- ・①と同時にしなことで「大食堂の早期オープンによる雇用確保」
「より良い耐震方法の模索に時間を掛けられる」
「耐震補助金の検討や手続きが出来る時間が確保される」
というメリットを享受できる

③1階のオープン(2017年6月～2018年を予定)

- ・②と同時に実現できればベストだが、後になる可能性もある
- ・新しくテナント候補を募集し、より魅力的なフロアを実現予定

※現時点では1階の1/4弱を「電源室」として利用する想定
店舗として使える面積は若干狭くなる

④2階以降を埋める(2018年以降)

- ・事業計画的には「無理に埋める必要はない」という状況なため
「ここを是非使いたい！」というテナントが出てきた際に検討

※2階以降や上町の空き店舗が埋まることが当社の1つの成功

今回の報告会の目的

1. 検討結果の報告

2. クラウドファンディングにおける
説明不足、誤解の解消

3. 不明点の質疑応答

クラウドファンディング（以下、CF）サイト「いしわり」で
8月25日時点では目標金額2億円に対して、
1,600万円（達成率7%）だったプロジェクトが
8月26日、1.8億円加算され、達成率97%になった

こちらについて、当社の説明不足、
誠に申し訳ございません。

※用語定義

- ・本会見、資料では以下の用語で統一します。

CF = ネット上、クレジット決済で出資し、
出資額に応じたりターンを受け取る方式全般

いしわり = NPO法人wizが運営するCFサイト

運営者 = 「いしわり」を運営するNPO法人wiz

特にご迷惑をお掛けしているのが、

「いしわり」を運営しているNPO法人wiz様

「いしわり」でCFを実行中のプロジェクトオーナー様

「いしわり」を使っているユーザの皆様

■経緯報告

①5月31日：

初期投資6億円、10年での利益4億円、『2億円のギャップ』
このギャップを目標金額と設定し、CFなど様々な施策を開始

②8月16日：

初期投資3億円弱、10年での利益が3億円強の計画策定
つまり『2億円のギャップ』が解消されたことを発表

③8月26日：

「いしわり」のプロジェクト上に1.8億円を加算
(目的としては目標金額を「2億円」から「2,000万円」に
引き下げることだったが、システムの都合上加算)

なぜ突然1.8億円加算したのか？

②8月16日：『2億円のギャップ』解消を発表

8月17日頃：最新の事業計画を金融機関へ提出、融資獲得へ
いしわり上は約1,500万円の進捗、未反映の振込寄付、
コラボ寄付の状況から「寄付各種から2,000万円」という想定で
事業計画を策定し、金融機関に提出
(金融機関から「融資不可」という判断の場合、プロジェクト断念)

8月25日：金融機関から融資の内示
「復活」はほぼ決定し、「寄付各種で2,000万円」を目指す
(事業計画通りの資金調達を達成させるため)

③8月26日：「いしわり」に1.8億円を加算
「いしわり」申し込み者への説明メール、
「1.8億円の加算対応」に同意できない方はキャンセル可能に

①「いしわり」上の目標金額は 『CFだけで達成させる予定』では無い

次スライド以降にあるブログや会見動画・資料にて説明し、6/16、7/1、8/1の3回加算した際にも、特にお問い合わせも無かったので、以下方針をご理解頂けていると思っていました。

- ・目標金額は「大食堂復活のための必要なギャップ」であり、
「何かしらの方法でギャップが埋まったら加算する」方針
→「いしわり」の協力金額合計は復活までのカウントダウン

という本質の説明、説明の回数、目立たせ方などが不十分であったと反省しております。

ちなみに、今回のCFは「リアルな寄付金額と連動する」という普通のCFとはちょっと違う方式をとっています。

(まさに、③のいしわりの皆さんの多大なご尽力のお陰で、お手間を掛けて対応頂くことになってます)

具体的には

- ・CF以外の方法で集まったお金もシステム上にカウントする

(例：マルカン応援ワインなどコラボ寄付の売上、口座振込の寄付も加算される)

ということになります。(リアルタイムではなく、2,3週間に一度の加算となると思いますが)

いしわりの「[マルカン大食堂 運営存続プロジェクト](#)」のページをご覧くださいと

CFだけで2億円調達出来なければプロジェクト失敗

というように見えてしまうかもしれませんが、いしわりのシステム上に表示される金額はCFで集まったもの以外も随時加算していきますので、CF以外の様々なもので集まってきたお金の状況が皆様にも定期的にご確認頂けるようになっております。

優先順位4位：資金調達

地元金融機関を中心に現在交渉の真っ只中です。

一般的な「銀行からの融資」以外にも、「MINTO機構からの出資」、「ふるさと財団からの融資（花巻市の協力で進行中）」なども調整しております。

今、一番重要な局面を迎えているのがこの部分ですので、8月末に向けてラストスパート中です！！

「クラウドファンディングの協力金額」や「コラボ寄付の売上」が増えることは「上町家守舎としての自己資金が増えること」に直結しますので、引き続きクラウドファンディング、コラボ寄付のご協力もお願い致します！！

なお、クラウドファンディングについては以前に宣言していた通り「上町家守舎の企業努力により、2億円のギャップが埋まった場合、その金額を協力金額に加算する」ということも実施検討中です。

（本質的には「目標金額の2億円を1億円に引き下げる」ということをしたいのですが、システムの都合上、一度設定した目標金額を変更できないため「目標金額を下げる」のではなく「協力金額に加算する」という方法を取るしか無い状況です）

残り2週間でやること



- ・更なるコスト削減、売上UPを反映した事業計画
→ 出資・融資の確定
- ・クラウドファンディング、コラボ寄付の追い込み
「1～1.5億円の上乗せ」「キャンセル受付」を構想中
- ・大食堂マネージャーの募集

②「いしわり」運営者に入る手数料は CFでのクレジットカード決済分だけ

通常のCFサイトの運営者は「集めた金額」全てに手数料を取るものですが、今回は「CF以外での金額も目標金額に加算していく」という方式なため、当社と運営会社との事前取り決めで上記の通りとなっています。

なお、8月30日AM11:00時点の内訳は以下の通り

・いしわり上でのクレジット決済:	9,176,000円
・振込寄付(FAX,メール,手渡し):	10,435,000円
・コラボ寄付合計:	1,034,000円
・自社努力によるギャップ解消:	180,000,000円

③全ての意思決定は上町家守舎が行ったこと

今回のいしわり上の「マルカン大食堂存続プロジェクト」は

- ・CFシステムに加算される金額はCFでの申し込みに限る
- ・目標金額が流動的な状態でCFを始めるべきではない
(少なくともCFだけでの目標金額は明確にするべき)

という原則を守らずに運営してしまいました。

混乱させるリスクは、運営者から事前に指摘されていましたが、
当社からの強い希望で押し切り、特別対応を頂き進めていました。

③全ての意思決定は上町家守舎が行ったこと

- ・目標金額、協力金額合計を「CF以外も含めた合計値」にした理由

CF以外での活動・支援も同時スタートしたため、
全ての金額進捗を合算したバロメーターをどこかに設けて、
「この金額が満たされたら復活する」と見てもらいたかった。

- ・目標金額が流動的な状態でプロジェクト開始した理由

ギャップが明確になってからCFを行うのでは
「雇用を守るために一刻も早く結論を出す」への影響を懸念。
「CFだけで沢山の金額が集まる可能性」もあると思っていた。
事前説明をしっかり行うことで問題ないと判断した。

③全ての意思決定は上町家守舎が行ったこと

・8月26日に1.8億円を加算した理由

いしわりが未達成となり「いしわり上でクレジット決済した人」から資金を頂戴することが出来なくなるのを避けたかった。

(事業計画が崩れ、金融機関からの融資撤回リスクを懸念)

一度未達成にし、再度プロジェクトを立ち上げることも検討したが「申し込みをしている人は『CFが2億円達成』ではなく

『大食堂の復活』に賛同しており、加算は喜ばれるはず」
「利用者の2度手間防止」「同意できない人はキャンセル対応」
「8/16に加算方針を説明した際も反響が無かった」などから加算しても問題ないと判断した。

今回の説明不足に対する対応

CFサイトで申し込みされた方

→ 9/7(水)20時までキャンセルの受付

振込寄付を申し込みされた方

→ 当社から振込依頼が届いても振り込まない

改めて、混乱を招いて申し訳ございませんでした。

今回の報告会の目的

1. 検討結果の報告
2. クラウドファンディングにおける
説明不足、誤解の解消
3. 不明点の質疑応答

何なりとご質問下さい

守秘義務範囲外はお答えします